

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃ ～ +85℃（注1）		保存温度範囲	-10℃ ～ 60℃
	電 圧	AC 500 V		適合コネクタ	DF5A- * S-5C （注2）
	電 流	AWG 18: 8A AWG 20: 6A AWG 22: 5A		適合電線	AWG#18～22
性 能					
	項 目	試 験 方 法		規 格	QT AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○ ○
	表 示	目視にて確認する。			○ ○
電氣的性能	接 触 抵 抗	100 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。		30 mΩ以下	○ —
	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ以上	○ —
	耐 電 圧	AC 1500 Vの電圧を 1 分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。	○ —
機械的性能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。		① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。		① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。		① 10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2 ℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。		① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	温度サイクル	温度 -55 → 5～35 → 85 → 5～ 35℃ 時間 30 → 5 MAX → 30 → 5 MAX 分 を 5 サイクル試験する。		① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○ —
	半田耐熱性	【自動半田 (70-) 付けの場合】 半田温度 260 ℃, 浸せき時間 10 秒間で 試験する。 【手半田付けの場合】 半田ごて温度 350 ℃, 3 秒間の条件にて 半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。		外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。	○ —
	半田付け性	半田温度 235 ℃, 浸せき時間 5 秒間の はんだ付けを行う。		半田浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。	○ —
	△の数	訂正記事		設計	検図
0					年月日
備考				承 認	KI. AKIYAMA 14.01.27
(注1) 通電による温度上昇を含む。				検 図	HK. UMEHARA 14.01.27
(注2) * は、2 ～ 10 極を表す。				担 当	KY. SHIMAKURA 14.01.27
試験規格の記載のない試験方法は JIS C 5402を適用している。				製 図	KY. SHIMAKURA 14.01.27
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-160242-11	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	DF5A-*P-5DSA (35)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	0 1/1	